

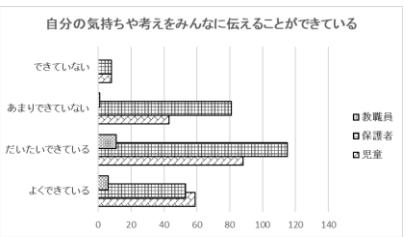
R6 第2回 学校 評価(児童・保護者・教職員)の結果

※実践の程度は【よくできている】【だいたいできている】を合わせた数値

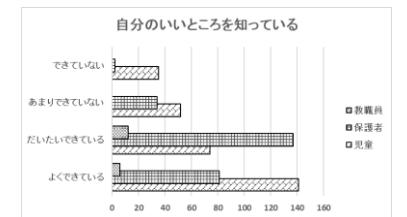
No.	質問項目	児童	保護者	教職員
		実態の程度	働きかけの程度	実態の程度
や さ し い 子	1 楽しく学校に通っている。	94%	94%	100%
	2 自分からあいさつをする。(児童) 家族であいさつするよう心がけている。(保護者) 子どもも進んであいさつをしている。(教職員)	90%	97%	67%
	3 誰とでも仲良く協力する。	95%	91%	95%
	4 「ありがとう」などの感謝の気持ちを伝えあう。	94%	98%	90%
	5 学校の約束や決まりを守る。	92%	97%	100%
	6 家庭での役割を決めて、やり遂げる。(保護者) 当番活動(給食・掃除など)をやり遂げる。(児童・教職員)	99%	61%	100%
か し こ い 子	7 身の回りの整理・整頓をする。	83%	69%	96%
	8 進んで本を読む。(児童) 読書に親しむよう、働きかけている。(保護者) 読書の習慣が定着している。(教職員)	70%	48%	96%
	9 人の話をしっかり聞く。	92%	90%	90%
	10 自分の気持ちや考えをみんなに伝える。(児童) 授業中、進んで発表するよう励ましている。(保護者) 授業中、自分の想いを伝える機会となるべく多く設けている。(教職員)	73%	65%	88%
	11 学校の授業がよくわかる。(児童) 学習の基礎基本が身に付くよう働きかけている。(保護者) 授業がよく分かるようにめあてを提示し、達成できたかを確認している。(教職員)	96%	87%	90%
	12 家で進んで宿題や勉強をする。(児童) 学習の習慣が身に付いている。(保護者・教職員)	85%	90%	90%
た く ま し い 子	13 早寝早起きの習慣が身に付いている。(児童・保護者) 児童は時間を守る。(教職員)	74%	82%	99%
	14 好き嫌いなく食べる。	85%	81%	98%
	15 自分のいいところを知っている。(児童) 子どものよさを認め、褒める。(保護者・教職員)	78%	95%	98%
	16 困ったときには、先生に相談する。(児童・保護者) 児童に寄り添い、話を聞く。(教職員)	76%	92%	96%
	17 安全に気を付けて行動する。	83%	96%	100%
	18 積極的に外遊びやスポーツなどの運動をする。	97%	80%	96%
か ら い な い 子	19 いじめのない人権を尊重した教育を進める。(保護者・教職員)	-	96%	99%
	20 ホームページ・学校だより・学年だより・PTAからのおたよりなどにきちんと目を通している。(保護者) ホームページ・学校だより・学年だよりなどで学校の様子を分かりやすく伝えている。(教職員)	-	97%	81%
	21 子どもは学校であった出来事や自分の想いを家庭でよく話している。(保護者) 家庭に対し、子どもと会話する時間をもつことの大切さについて働きかけている。(教職員)	-	91%	67%
	22 子どもと会話する時間や家庭で過ごす時間を大切にしている。(保護者) 児童と関わる時間や心がリフレッシュする時間を大切にしている。(教職員)	-	92%	96%

主な成果と課題

〈かしこい子〉 NO.7~12



〈たくましい子〉 NO.13~18



「10. 自分の気持ちや考えをみんなに伝える(児童)、授業中進んで発表するように励ましている(保護者)」などの実現度は、本校では毎回満足度が低めですが、昨年度や前回に比べると少しずつ実現度は上がっています。授業中に限定すると実現度が低めになるのかもしれません、学校生活や学級活動の中では活発に意見交換が行われている様子が見られます。引き続き、働きかけていきたい項目です。

「15. 自分のいいところを知っている(児童)」については、児童の実現度と保護者・教職員の実現度の開きが気になります。今年は第1回目アンケートから実現度が高めという結果が出ていますが、自分のよさを自信をもって「ここがいいところ」と言えるような機会や場がまだ少ないのかもしれません。おうちや学校での大人からの声掛けや励ましの他に、友達から認めてもらえる場が増えるように学校生活の中で考えていきたいと思います。

〈自由記述より〉

○学校評価項目について アンケート名から「保護者が学校を評価する」と捉えておられる方もいらっしゃいますが、学校評価アンケートの主旨は「子どもへの関わりについて、教職員・保護者がそれぞれの立場から振り返る」ことです。「学校を評価する」ものではなく、子どもに対する関わりを学校・保護者それぞれが見直す目的で行っております。アンケート名については、全市統一での名称です。お知り置きください。評価項目については、児童やご家庭の実態に合わせず回答しづらい内容が出てきたように思われます。来年度からはより実践の度合いが振り返りやすいような評価項目にしていく予定です。また、紙面上では限りがあるため個別にお返事差し上げたい場合もありますので、回答をご希望の場合はお名前も書いていただけるとありがたいです。

○行事について いくつかご意見をいただいております。学校行事は、その他の学習活動や宿泊活動、学校全体の動きと調整して決定しています。今年度は運動発表会と学習発表会の間隔が近くなってしましましたが、その辺りも次年度に留意して行事予定を組みたいと思います。また「持久走」の参観についても何件かご意見いただきました。現在の体育科の学習では「ゆっくりペース走」や「ジョギング」という単元名で、一定の速さで5分間程度走り続ける、というねらいで行われています。集団の中での順位や速く走ることが目標ではなく、学習の主旨と合わないため持久走大会は行っておりません。ご了承ください。

○エアコンの使用について 夏季のエアコンの使用についてもご意見いただいています。教室のエアコンの効きが悪い・体調面が心配という内容でした。学習環境を整えるという意味で行き届かないところがありご心配をおかけしています。効きが悪い教室はエアコン内部の洗浄を行い適宜対応しておりますが、施設やエアコン自体が古いため完全ではありません。設定温度は28度ではなく、教室内の温度に合わせて低く設定もしています。夏季でも学習に集中できる環境整備を引き続き行ないます。

○上靴の持帰りについて 上靴の持帰りについては、基本的に1カ月に1回ですが間隔が長いというご意見がありました。汚れた場合など適宜持ち帰っていただいて結構です。担任の方からも声かけをこまめにしたいと思います。

●アンケートのご協力、ありがとうございました。来年度も学校評価を学校運営に生かしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。